

令和5年

建設業新年安全祈願祭
建設業新年安全衛生推進大会

建設業労働災害防止協会宮城県支部

令和5年 建設業新年安全祈願祭

令和5年1月11日
宮城県建設産業会館

式 次 第

- 一. 開 式
- 一. 修 祓
- 一. 降 神
- 一. 献 饌
- 一. 祝 詞 奏 上
- 一. 玉 串 奉 奠
- 一. 撤 饌
- 一. 昇 神
- 一. 閉 式

令和5年 建設業新年安全衛生推進大会

令和5年1月11日

宮城県建設産業会館

次 第

1 開会挨拶

建設業労働災害防止協会宮城県支部
支部長 千葉 嘉春

2 来賓祝辞

宮城労働局 局長 様

宮城県 土木部長 様

建設業労働災害防止協会 会長 様

3 安全の誓い

建設業労働災害防止協会宮城県支部 会員代表

4 特別講演

担い手育成！進めよう若年労働者への心理的サポート

若年労働者の特徴とその特徴を踏まえた職場対応

～若手の職場不適合、離職をいかに防ぐか

山形大学地域教育文化学部教授

宮城産業保健総合支援センター

産業保健相談員 佐藤宏平 様

5 閉 会

(共催)

(独) 労働者健康安全機構

宮城産業保健総合支援センター

安全の誓い（案）

私たち建設業労働災害防止協会 宮城県支部会員は、令和5年の新年を迎え、安全への堅い決意を確認するため、本日ここに集いました。

新型コロナウイルス感染症は、依然として予断を許さない状況となっており、当面、感染症対策に万全を期しながら、日々の作業を進めることが求められています。

一方、県内建設業の労働災害は、関係機関の御指導と、会員各位の労働災害防止に対する、たゆまぬ努力もあり、長期的には減少傾向にあります。

しかし、依然として高水準に推移し、速報値では、死傷者数は2年連続増加しており、墜落・転落災害や建設機械との接触、さらには土砂崩壊という建設3大災害による痛ましい死亡災害が発生しております。

今後も、人手不足を背景とした未熟練労働者の増加に加え、ベテランの引退による世代交代が進む中、安全衛生管理のノウハウが伝承されないなど、労働災害の発生リスクが高まる懸念があります。

私たちは、「安全第一」及び健康で安全な職場づくりをめざす「セーフワークみやぎ」の基本理念のもと、ゼロ災と快適な職場環境をめざして、全員の英知を結集して邁進することを、ここに誓います。

令和5年1月11日

建設業労働災害防止協会宮城県支部 会員一同